

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区東田1-6-4

団体名 株式会社 ミズカミ

代表者 水上 幸一

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ みずかみ	
団体名	株式会社 ミズカミ	
(ふりがな)	みずかみ こういち	
代表者氏名	水上 幸一	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 東田1-6-4
	主たる事業所	
事業概要	広告代理業、商業印刷全般、企画・デザイン、画像処理、製版、ノベルティグッズ、各種大型メディア出力、サイン全般、ディスプレイ装飾、企画・製作・施工	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.mizukaminet.co.jp">http://www.mizukaminet.co.jp</a>	



































## 連絡先

担当部署	生産部
担当者	松浦 秀宣
電話番号	093-662-1120
メールアドレス	<a href="mailto:matsuura@mizukaminet.co.jp">matsuura@mizukaminet.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					①館内の照明をすべてLED化 ②日本製九州製鉄所八幡地区様より電力の供給 ③DEMANDにより電気使用量の監視 ④営業車はハイブリッド車、クリーンディーゼル車を導入 ⑤クールビズ、ウオームビズを実施しエアコンの節電	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					①社内で出る段ボールは、業者にリサイクルを依頼 ②社内で出る空き缶と空きペットボトルの100%リサイクル(飲料会社に引き渡し) ③社内で出る廃液は、専門業者へ適切な処理を依頼	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					①資材の調達、CSRに取り組んでいる企業から積極的に仕入れるようにする ②文房具等の消耗品を購入する際、再生紙を使用しているコピー紙や芯を詰め替えるタイプのマジック、針無しホチキス等環境に配慮したものにします。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					①印刷物の納品と並行して、電子ブックも納品し紙の使用量の削減を推進 ②設置型看板からデジタルサイネージへの切り替えを推進	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール12	経済(2)④
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					①印刷物の納品と並行して、電子ブックも納品し紙の使用量の削減を提案 ②設置型看板からデジタルサイネージへの切り替えを提案 ③デザインの校正作業を紙ベースから順次デジタル校正へ切り替える	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	経済(2)④
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					①違法な36協定を締結し、労働基準監督署へ届出 ②勤怠管理システムを導入し、社員の勤務実態・勤務状況の把握 ③有給休暇取得状況の把握と取得の助励	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					①社員、パート等雇用の形態を問わず、性別、年齢、疾病の有無、国籍、学歴、宗教、支持政党、血液型、産歴等を理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施 ②希望する社員への定年後の再雇用を実施	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					①管理監督者の社外のハラスメントセミナーへの参加 ②労働安全衛生委員会での産業医・保健師さんからの勉強会の実施 ③ハラスメント問題について顧問弁護士に相談できる体制を構築	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					①社員に対し、年一回健康診断を西日本産業衛生会様で実施 ②社員に対し、年一回ストレスチェックを西日本産業衛生会様で実施 ③産業医・保健師による心身における健康相談を実施 ④安全衛生管理規程、ストレスチェック制度実施規定、職場復帰プログラム等整備 ⑤社内の完全分煙	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					①社員の社外セミナーへの参加(OFF-JT) ②部門別に教育訓練を実施(OJT) ③進学支援の実施 ④インターンシップを希望される大学、専門学校等から学生の受入	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					①ISO/IEC27001:2013(JIS Q 27001:2014) 認証取得 ②個人情報保護方針策定 ③個人情報保護マニュアル作成、運用	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業継承など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					①SDG推進委員会の設置 ②事業継続管理規程、事業継続計画書の整備、運用	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 21日  
 団体名 株式会社ミズカミ

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社の社是である『和気満堂』。  
 この想いを胸に社内から家庭へ、地域へ、北九州市内へ、さらにその先へと小さなことからでもコツコツとSDGsの取り組みを積み上げ、より良い社会へ向け貢献できるよう社員一同で取り組んでいきます。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		インクジェット機のインクの使用量を、 溶剤系のインクから環境に優しい「UVインク」「ラテックスインク」等へとシフト出来るよう推進する。	指標 (KPI)	溶剤系のインク使用量とUVインク、ラテックスインク等環境に優しいインクの使用量	指標
社会			目標値		
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	UVインク、ラテックスインク等環境に優しいインクの使用量が溶剤系のインクの使用量を上回る	具体的な取組 環境 (2) イ
経済	○	北九州市在住又は北九州市出身の新卒の就業者数を増やすために、積極的に弊社のPRをSNS等を使い発信していく。	指標 (KPI)	北九州市在住又は北九州市出身の新卒の就業者数	指標
社会			目標値		経済 (2) ③
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	2030年までに累計10人の採用	具体的な取組
経済		毎年実施する健康診断の結果をベースに産業医・保健師の指導を受けながら、労働安全衛生委員会で意見を出し合い、社員が心身ともに健康で働ける職場になるよう努めていく。	指標 (KPI)	健康診断の有所見者率	指標
社会	○		目標値		
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	全国平均の有所見者率を下回る有所見者数50%以下を目指す	具体的な取組 社会 (3) ア

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社ミズカミ

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
19 道路サポーター制度	弊社は「道路サポーター制度」に登録し、 弊社の清掃時間に会社近隣の道路のゴミ拾いや掃き掃除を週3回程度実施します。 ※9月15日に八幡東区役所へ「道路サポーター制度」登録手続きの書類提出しました。

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。